

百年の信頼を未来につなげる

2014年3月期中間決算説明会

株式会社鳥羽洋行

2013年11月28日

証券コード: 7472

- 1. 会社概要**
- 2. 2014年3月期中間決算概況**
- 3. 2014年3月期業績予想・事業戦略**
- 4. 当期の営業の状況**

1. 会社概要

百年の信頼を未来につなげる

社 是

- 1 ▶ 当社は社会人類に貢献するためにある
- 2 ▶ 当社は社員の向上と幸福を計るためにある
- 3 ▶ 当社は最大ならずとも最良の会社たることを期する
- 4 ▶ 当社は明朗、勤勉、練達の社員のみをもって結成する
- 5 ▶ 当社は何事にも無理なく、堅実に、しかも進取、独創、能率的に経営し、信用を第一におく

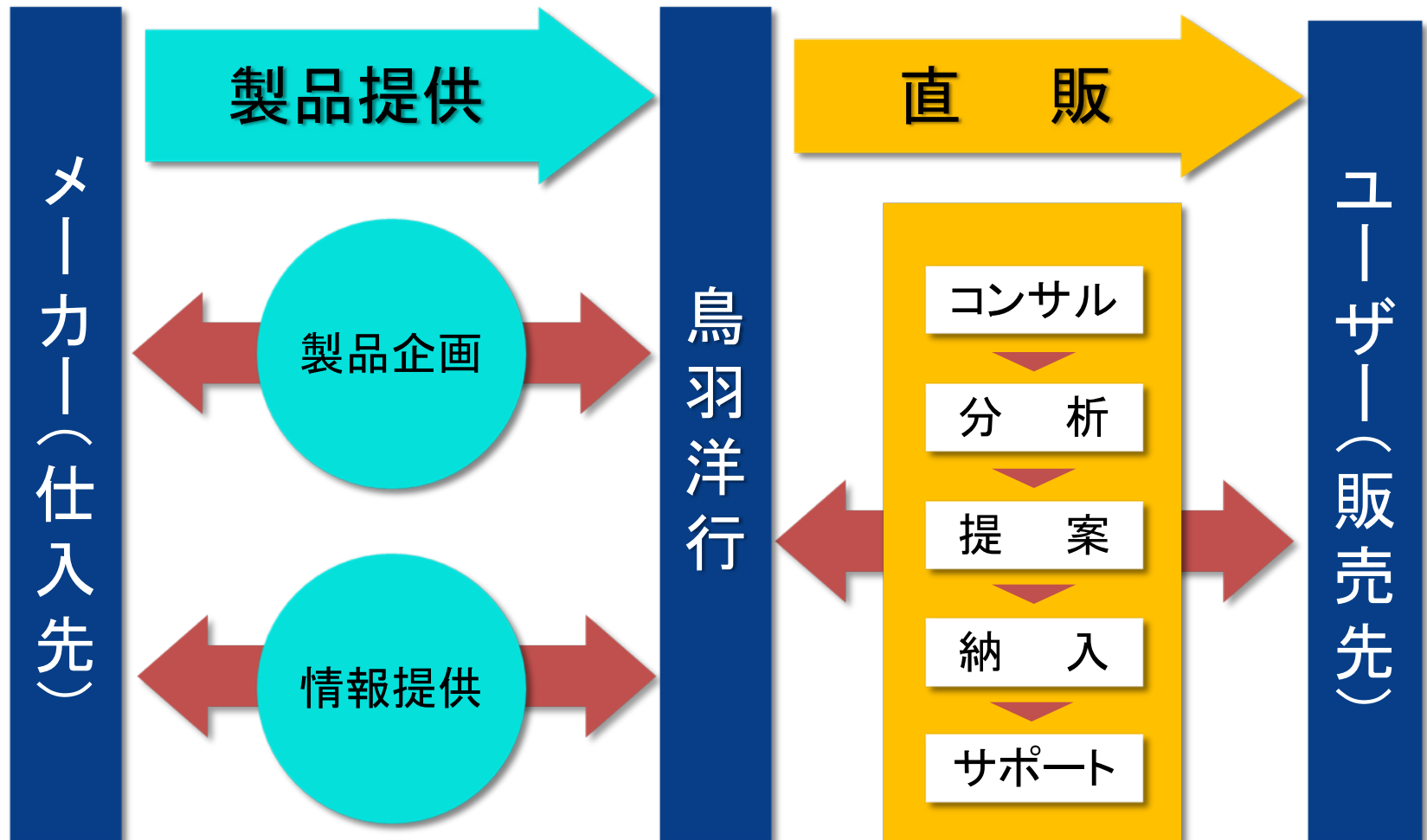
信用第一主義を貫く

当社の概要

社名	株式会社 鳥羽洋行 (TOBA, INC.)
本社所在地	東京都文京区水道2丁目8番6号
創業	1906年(明治39年)9月15日
設立	1949年(昭和24年)12月14日
代表者	代表取締役社長 三浦直行
資本金	11億4,800万円
売上高	181億円(2013年3月期)
従業員数	204名(2013年9月末)
上場市場	東京証券取引所JASDAQスタンダード
証券コード	7472

当社のビジネスモデル

独自の直販体制で顧客の「稼げるものづくり」をフルサポート



当社の強み

独自の直販体制

- 優れたユーザー情報収集力
- 短い受注納品リードタイム

卓越した専門スキル

- 専門商社としての長い歴史
- 知識・経験豊富な従業員

強固な顧客基盤

- 我が国の代表企業と取引
- 幅広い顧客業種でリスク分散

健全な財務体質

- 高い自己資本比率
- 低い在庫水準



2. 2014年3月期中間決算概況

中間期の決算概要

▲26.8%

売上高は、半導体関連及びデジタル家電向けが不振で前年同期比26.8%減収

▲63.1%

営業利益は、粗利益減をコスト削減でカバーできず前年同期比63.1%減益

▲56.8%

中間純利益は、営業利益の減益が響き前年同期比56.8%減益

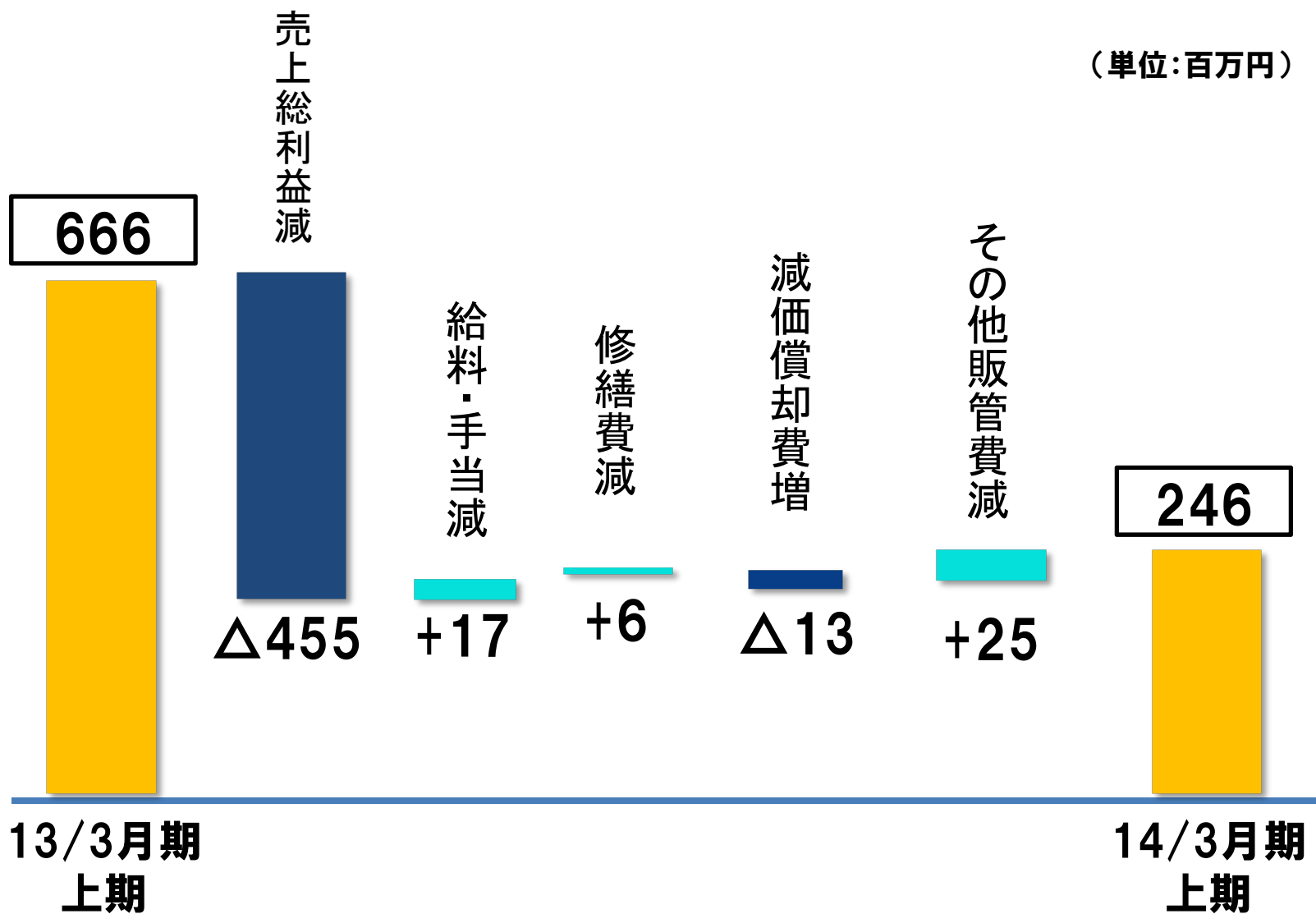
損益概要

(単位:百万円)

	13/3期上期 実績	14/3期上期		期初計画	期初計画比 (増減額)	
		実績	前同比		(増減額)	(増減率)
売上高	10,528	7,703	△26.8%	8,000	△297	△3.7%
営業利益	666	246	△63.1%	270	△24	△8.8%
(営業利益率)	(6.3%)	(3.2%)	(△3.1p)	(3.4%)	(△0.2p)	
経常利益	725	310	△57.3%	300	+10	+3.4%
(経常利益率)	(6.9%)	(4.0%)	(△2.9p)	(3.8%)	(+0.2p)	
中間純利益	442	191	△56.8%	190	+1	+0.6%

営業利益増減分析

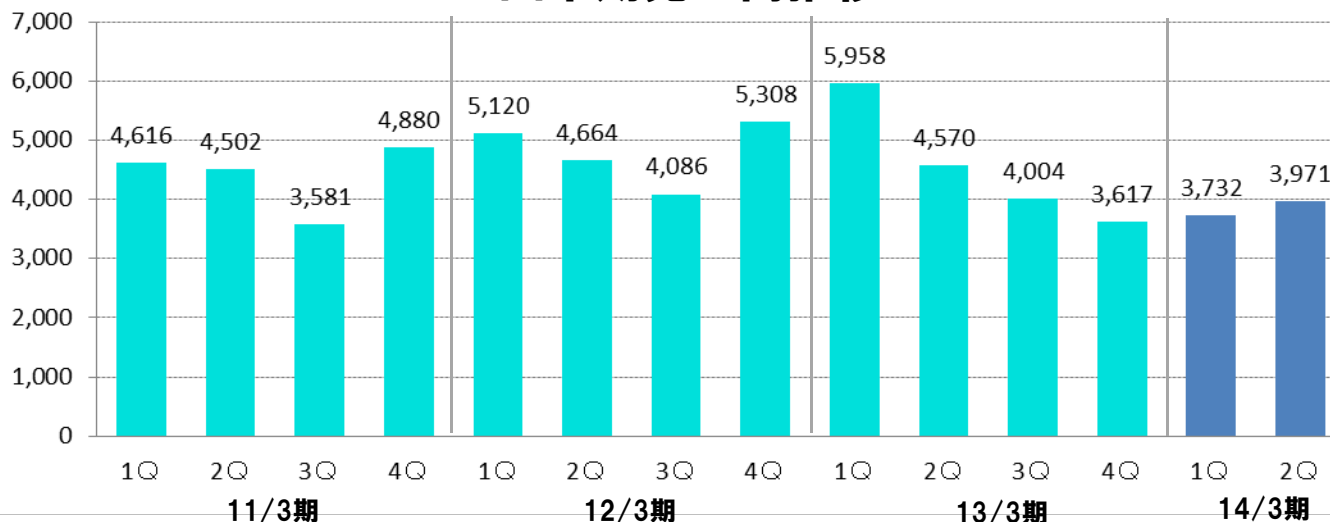
(単位:百万円)



四半期売上高・営業利益推移

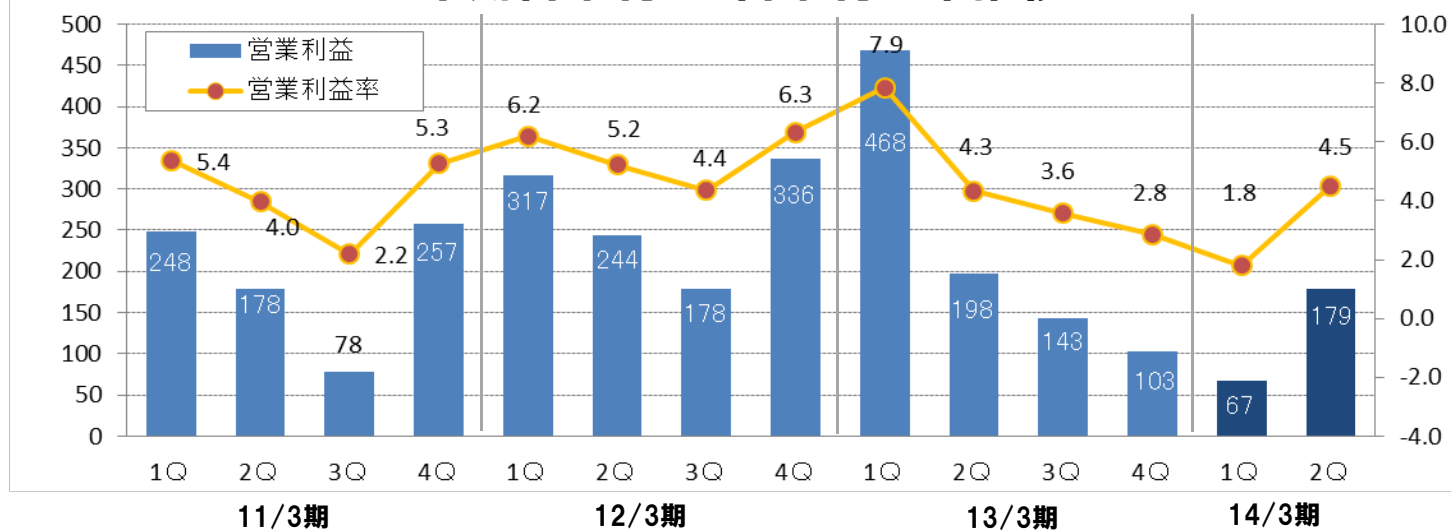
(単位:百万円)

四半期売上高推移



(単位:百万円)

四半期営業利益・営業利益率推移

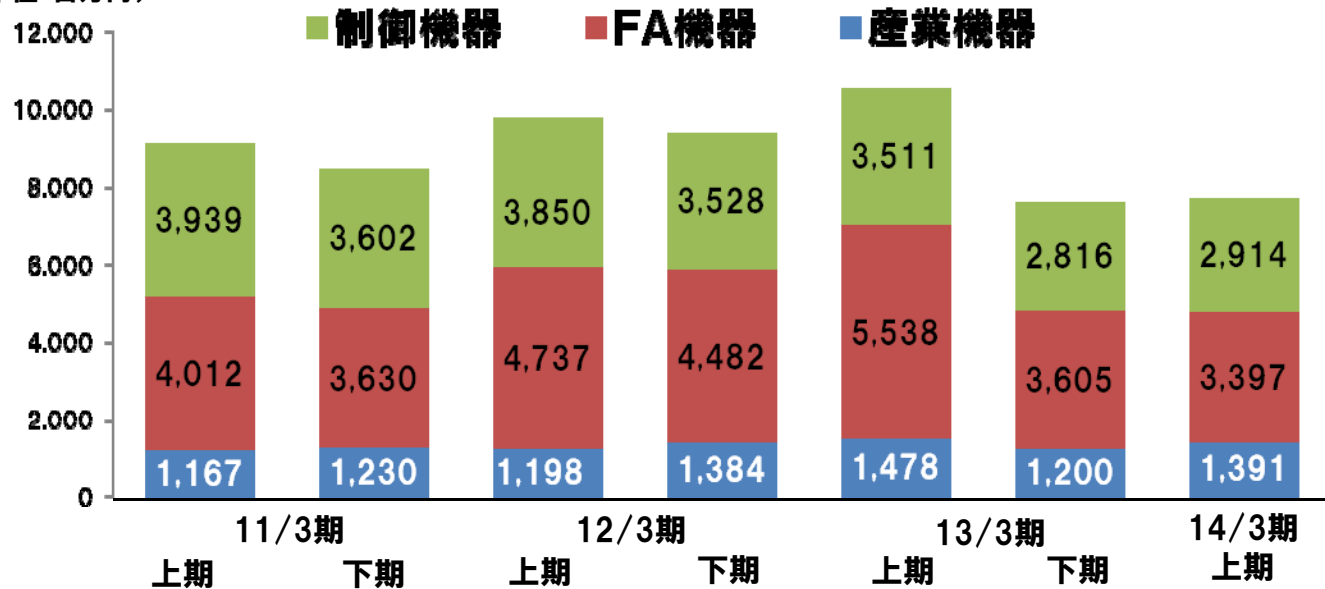


取扱商品別売上高推移

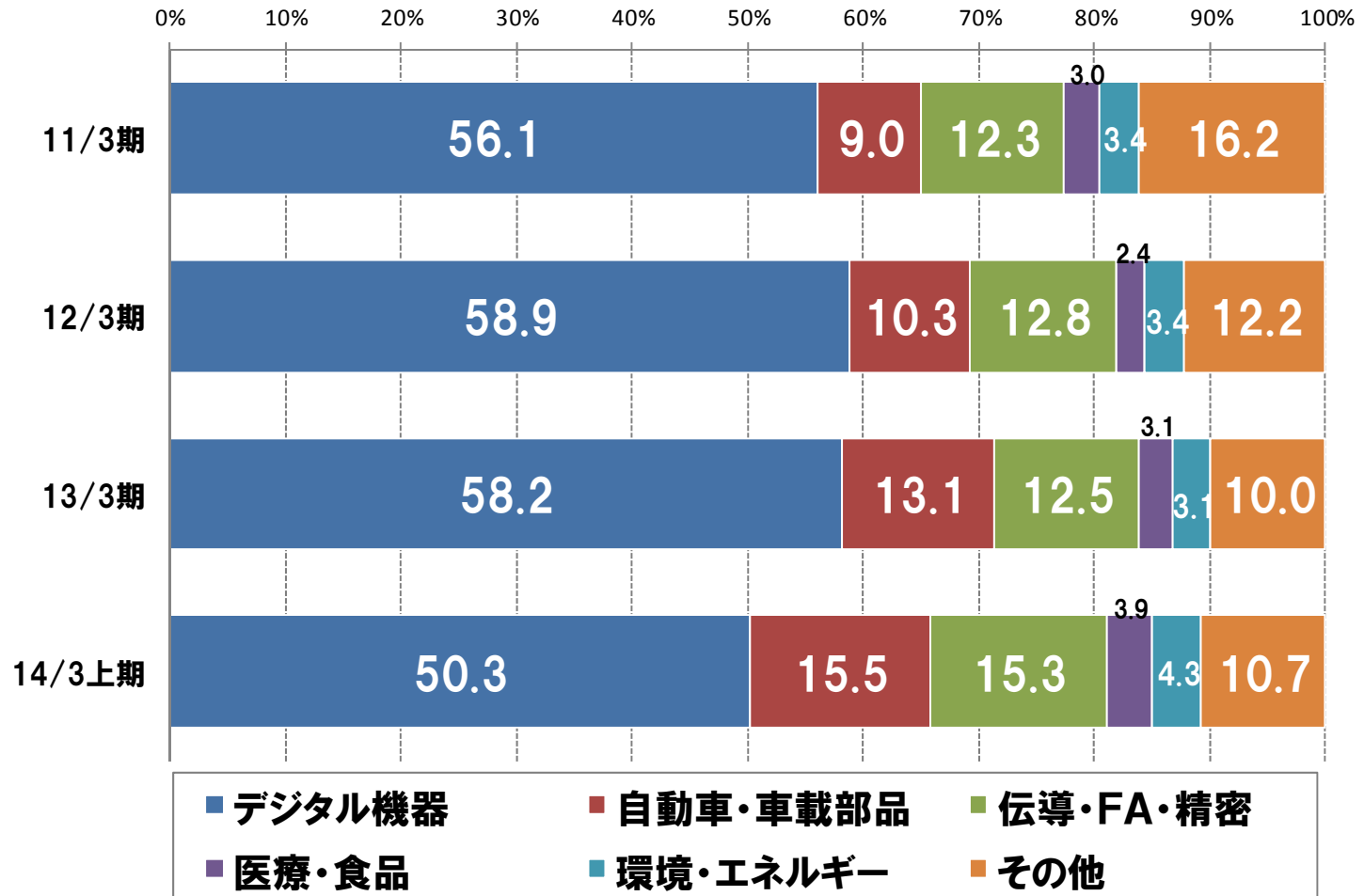
(単位:百万円)

	13/3期 上期	構成比	14/3期 上期	構成比	前年同期比	
					(増減額)	(増減率)
制御機器	3,511	33.4%	2,914	37.8%	△597	△17.0%
F A 機器	5,538	52.6%	3,397	44.1%	△2,141	△38.7%
産業機器	1,478	14.0%	1,391	18.1%	△86	△5.9%
全社計	10,528	100.0%	7,703	100.0%	△2,824	△26.8%

(単位:百万円)



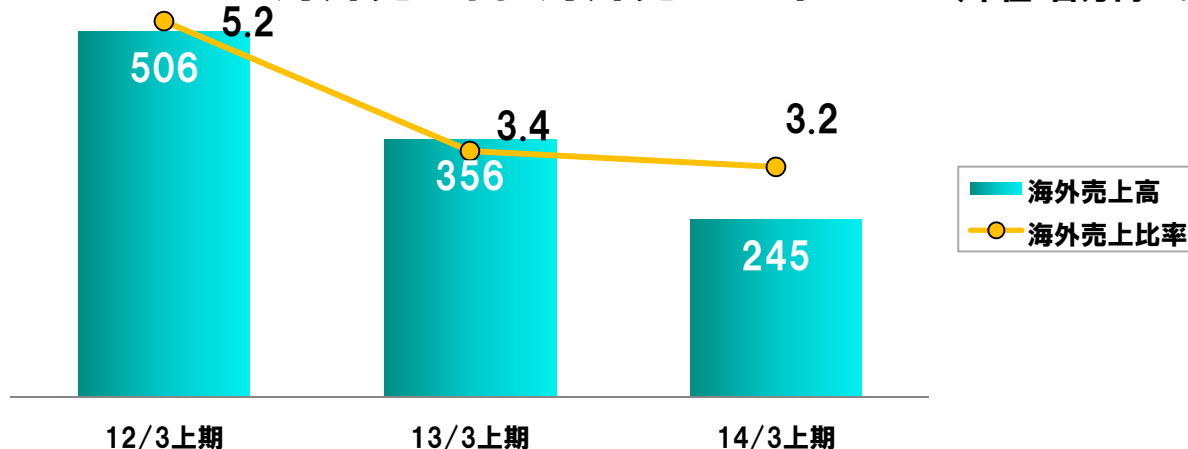
販売先業種別売上構成比



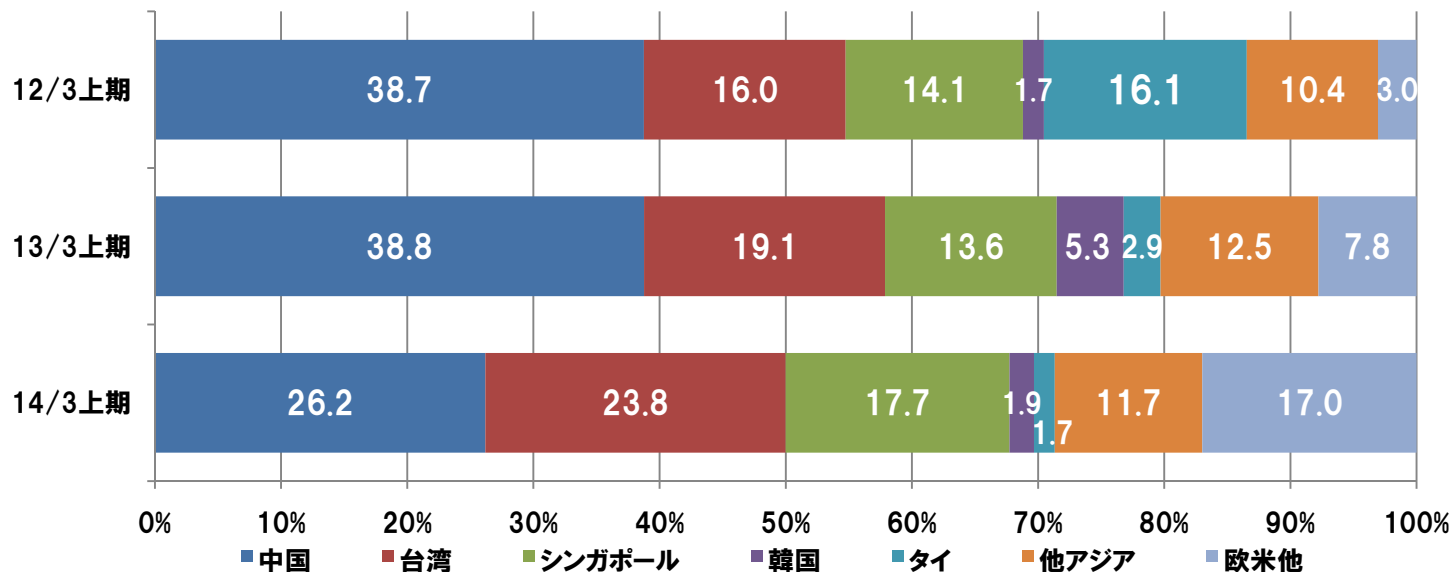
海外売上高推移

海外売上高・海外売上比率

(単位:百万円・%)



国別売上構成比



(注)中国は香港を含む

貸借対照表

(単位:百万円)

	13/3末	構成比	13/9末	構成比	増減額
流動資産	13,955	75.3%	13,328	73.8%	△627
現金・預金	7,854	42.4%	7,201	39.9%	△652
受取手形・売掛金※	5,958	32.2%	6,007	33.3%	+48
商品	38	0.2%	40	0.2%	+1
固定資産	4,575	24.7%	4,733	26.2%	+157
資産合計	18,531	100.0%	18,061	100.0%	△469
流動負債	4,644	25.1%	4,154	23.0%	△490
支払手形・買掛金	4,266	23.0%	3,859	21.4%	△407
固定負債	189	1.0%	212	1.2%	+23
(有利子負債)	(0)	(0.0%)	(0)	(0.0%)	-
負債合計	4,833	26.1%	4,366	24.2%	△466
純資産合計	13,697	73.9%	13,694	75.8%	△2
負債純資産合計	18,531	100.0%	18,061	100.0%	△469

(※)電子記録債権を含む

キャッシュフロー計算書
















(単位:百万円)

	13/3期 上期	14/3期 上期	増減額
営業キャッシュフロー	456	△291	△747
投資キャッシュフロー	△123	△624	△500
財務キャッシュフロー	△237	△237	-
現金及び同等品に係る換算差額	-	-	-
現金及び現金同等物の増減額	94	△1,152	△1,247
現金及び現金同等物の期末残高	5,655	6,001	+345

3. 2014年3月期業績予想・事業戦略

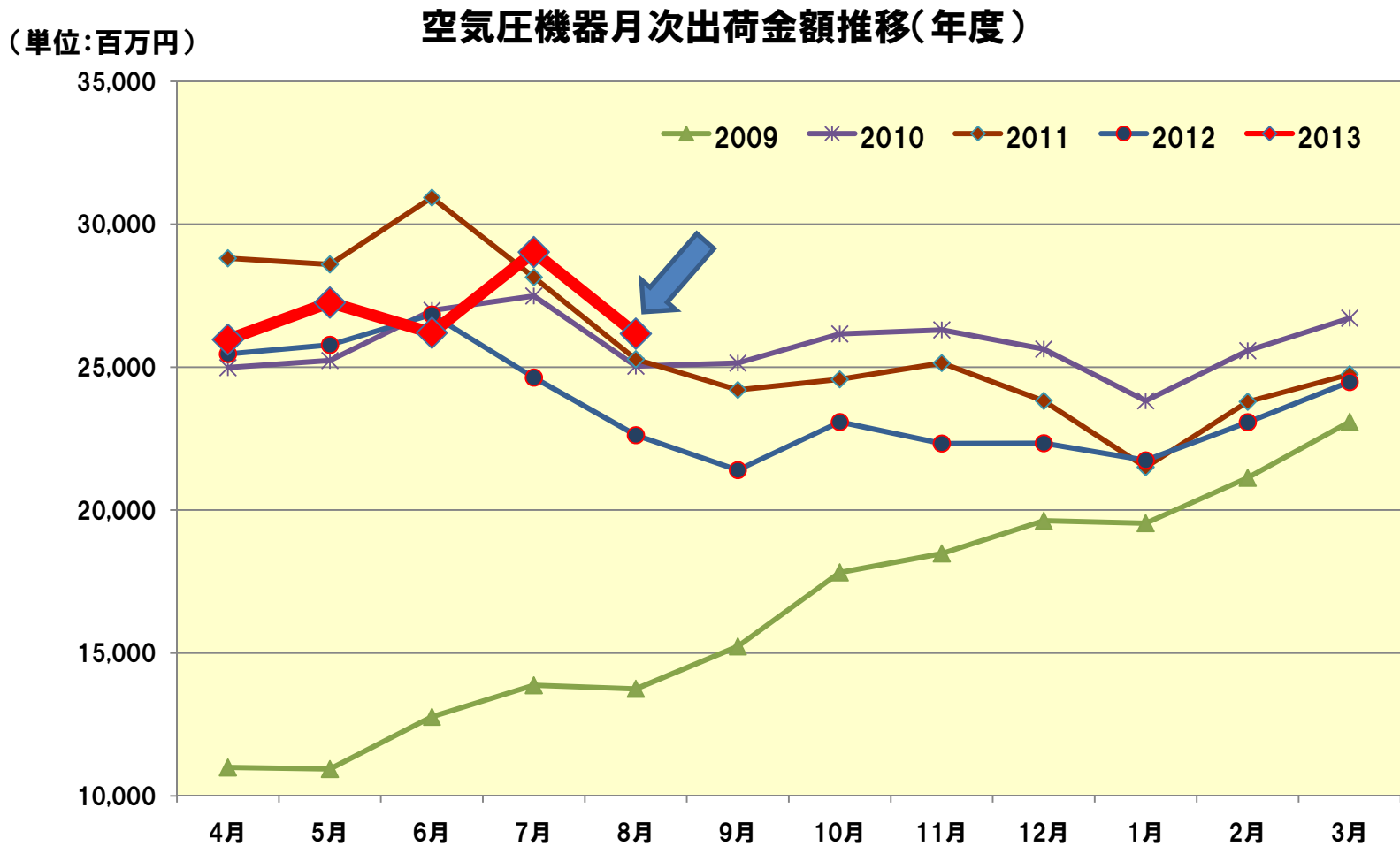
市場見通し(設備投資動向)

- デジタル機器、半導体の需要復活を見込む
- 自動車・車載部品の下期は国内・輸出ともに堅調を見込む
- 医療及び環境・エネルギーは堅調を見込む

販売先業種	設備投資動向			見通しコメント
	上期	下期		
		修正	期初	
デジタル機器				スマホ及びタブレット端末は堅調持続。 小型液晶、半導体関連の設備投資復活。
自動車・車載部品				国内が復活。輸出は堅調が続く。
伝導・FA・精密				デジタル一眼レフカメラ及びプリンター関連 の設備投資は鈍化傾向が続く。
医療・食品				増加傾向が続く。
環境・エネルギー				震災復興需要及び経済対策効果等で堅調。

(参考)空気圧機器市場の見通し

■ 空気圧機器の需要回復は鈍い



(出展:日本フルードパワー工業会)

2014年3月期業績予想

(単位:百万円)

	13/3期 実績	14/3期 予想	前年比 (増減率)	14/3上期 実績	前同比 (増減率)
売上高	18,151	18,500	+1.9%	7,703	△26.8%
営業利益	913	950	+4.0%	246	△63.1%
(営業利益率)	(5.0%)	(5.1%)	(+0.1p)	(3.2%)	(△3.1p)
経常利益	1,004	1,000	△0.4%	310	△57.3%
(経常利益率)	(5.5%)	(5.4%)	(△0.1p)	(4.0%)	(△2.9p)
当期純利益	585	600	+2.5%	191	△56.8%

2014年3月期取扱商品別売上高予想

(単位:百万円)

	13/3期		14/3期		
	実績	構成比	予想	構成比	前年比
制御機器	6,328	34.9%	7,100	38.4%	+12.1%
F A 機器	9,144	50.4%	8,300	44.9%	△9.2%
産業機器	2,678	14.7%	3,100	16.7%	+15.7%
全社計	18,151	100.0%	18,500	100.0%	+1.9%

	14/3上期			14/3下期計画	
	実績	期初計画	差異	期初計画	構成比
制御機器	2,914	3,200	△286	3,900	37.1%
F A 機器	3,397	3,500	△103	4,800	45.8%
産業機器	1,391	1,300	+91	1,800	17.1%
全社計	7,703	8,000	△297	10,500	100.0%

感動を顧客・仕入先に！

- 1 有望な大口得意先の新分野の開拓
- 2 得意先の海外拠点の需要取り込み
- 3 将来の収益源としての新商品の販売強化
- 4 強い社員の育成(若い社員の教育)

海外拠点の状況

- 鳥羽(上海)貿易有限公司(2008年)
- (同公司)深圳事務所の開設(2011年)
- タイ現地法人(トバ・タイランド)設立(2012年)

鳥羽(上海)貿易有限公司

(同公司)深圳事務所

TOBA (THAILAND) CO., LTD.



今後も、日系企業の海外進出状況に合わせて、
有望な拠点設置を検討していく方針。

株主還元策

■ 株主配当金

- 安定した経営基盤と堅実な財務体質を背景に長期的に安定した配当を目指す。
- 目標配当性向は30%。

	配当金/株	当期純利益/株	配当性向
2013年3月期実績	50.00円	123.22円	40.6%
2014年3月期見込み	50.00円	126.32円	39.6%

4. 当期の営業の状況

- I. (部門別)上期の状況及び下期見通し
- II. 今後の営業施策
- III. 新しい商品の紹介
- IV. 販売拡大活動の紹介

I. (部門別)上期の状況及び下期見通し

	上期の状況	下期の見通し
制御機器	<ul style="list-style-type: none"> ●前期から回復が遅れていた半導体製造装置及び基板実装機に関連する得意先及び電子部品関連の得意先における空気圧機器の需要が伸びず。 ●今までは設備投資需要が堅調であったスマートフォン関連の得意先における設備投資需要も伸び悩む。 	<ul style="list-style-type: none"> ●下期後半からは、制御機器（空圧機器）の大口需要先である半導体製造装置関係の設備投資復活を予想（回復が緩慢であることが懸念材料）。 ●医療、住宅関係等の得意先の需要開拓及び装置メーカー等の需要を開拓し、拡販を図る。
FA機器	<ul style="list-style-type: none"> ●半導体関連の一部得意先向けに表面実装システム(マウンター)で大口需要。 ●前期まで好調であったスマートフォン関連の得意先向けの産業用ロボット、ファイバーレーザー溶接機及びレーザーはんだ付けロボット等の需要が一段落。加えて、電子・家電、包装機械及び自動車・車載部品関連等の得意先における産業用ロボットを中心にしたFA機器全般の需要不振。 	<ul style="list-style-type: none"> ●HV自動車の普及に伴い、車載用電子部品関係の得意先からマウンター中心に自動化システムの需要拡大を予想。 ●パワー半導体の需要増加に伴い、電子部品関係の得意先向けにマウンターの需要拡大を予想。
産業機器	<ul style="list-style-type: none"> ●前期から販売代理店として取り組みを開始したろ過フィルター需要は順調。 ●前期まで好調であった半導体研磨装置関連の得意先向けのアルミフレームの需要が一段落。加えて、自動車・車載部品に関連する得意先向けの無人搬送車等の需要及び包装機械関連の得意先の搬送システム需要が伸びず。 	<ul style="list-style-type: none"> ●自動車・車載部品関連の得意先の需要は下期拡大と予想。 ●半導体関連等の得意先向けのアルミフレームの回復を予想。 ●新商材「フィルター」日本インテグリス(株)の拡販に注力。

II. 今後の営業施策

1. 装置(システム)の販売強化

従来のロボット単品の販売から、装置(セット)メーカーをパートナーとして、「**装置(システム)**」として販売する。

(例)

ヒューマノイド(人型)ロボット「NEXTAGE」川田工業(株)のシステムアップ

2. 自動車・車載部品関連メーカーの取り込み強化

HV中心に**自動車の電子化**がすすむため、既存得意先以外の自動車及び車載部品メーカーの開拓営業並びに先端商品の拡販。

(ニーズ)

カーエアコン／燃料電池／蓄電池／衝突安全装置／新型ターボ／変速機 等

3. スマートメーター関連メーカーへの販売強化

スマートメーター(次世代電力系計)の普及加速

・東京電力:2020年までに全世帯に設置を計画

III. 新しい商品の紹介

■ろ過フィルター 日本インテグリス(株)

- ・液体、ガス・エアの濾過・精製・純化技術に係る製品
- ・半導体及びハイテク産業向けに販売展開



- 順調に販売増加(上期248百万円達成！)
(下期から、東北地方(新潟、北海道を含む)8県を商圈に！)

IV. 販売拡大活動の紹介

◇新しい需要開拓に向けて、有望商品のPR活動を実施！

◇全国各拠点でミニ展＆プライベート展を展開！

(株式会社アルビオンにて開催したミニ展の状況)



(本社にて開催したプライベート展の状況)



本プレゼンテーション中の将来の見通しにつきましては、当社の判断によるものであり、経済情勢、市場動向、税制や諸制度の変更等により、大きく変化するものであります。

従いまして、その内容につきましては、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。また、本プレゼンテーションは、投資を勧める目的のものではございません。

[問い合わせ先]

株式会社 鳥羽洋行

管理本部総務グループIR担当

住所：〒112-0005 東京都文京区水道2丁目8番6号

電話番号：03-3944-4031

FAX番号：03-3944-4091

Eメール：kanri-01@toba.co.jp